

岡山市指定管理者モニタリング評価シート(令和6年4月実施)

1、基本情報

施設名(所在地)	岡山市立少年自然の家(岡山市北区日応寺4)・岡山市日応寺自然の森(岡山市北区日応寺200)		
指定管理者名	観空産業株式会社		
指定管理料	86,163,892円 総額(上限額) 452,900,000円	指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日 (5年間)
公募/非公募	公募	対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
施設所管課名	岡山っ子育て成局子育て支援部地域子育て支援課		
設置条例	岡山市立少年自然の家条例・岡山市日応寺自然の森条例		

2、事業報告の概要

施設の利用状況	利用者数(3カ年度分記入)(人)		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	自然の家8,438 自然の森82,183	自然の家14,261 自然の森85,597	自然の家17,926 自然の森76,546
	使用料(利用料)収入等推移(3カ年度分記入)(円)		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	4,996,439	13,977,550	23,168,620
	上記推移の理由等		
	【自然の家】 ・令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言(53日間)、まん延防止等重点措置(57日間)が発出され、110日間は閉所の措置が講じられたため、入所団体の受け入れができなかった。岡山市特別支援教育研究会(小学校・中学校)が休止となり、その後も利用がない状況。宿泊研修は4団体、日帰り研修は110団体。 ・令和4年度、岡山市立小学4年生「山の学校」の実績は、1泊2日利用が53校、日帰り利用が31校。また、岡山県小学校管楽器教育連盟は、コロナ前は1泊2日利用であったが、全て日帰り利用となった。宿泊研修は62団体、日帰り研修は96団体。 ・令和5年度の「山の学校」の実績は、予定通り84校が1泊2日利用。岡山県小学校管楽器教育連盟は、全て日帰り利用が続いている状況。宿泊研修は107団体、日帰り研修は61団体。		
	【自然の森】 ・令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が発出された期間は、一部閉鎖(有料施設)となった。団体利用49団体3,072名。 ・令和4年度は、密を避け屋外で活動する傾向があったと考えられる。団体利用73団体4,500名。 ・令和5年度は、新型コロナウイルスが5類への移行に伴い、行動制限を求められなくなり、屋内での活動も増えたり、他の施設を利用されたりするようになったと考えられる。団体利用80団体4,799名。使用料については、猛暑で屋外での活動を控える傾向により利用者数が減少し、パターゴルフの利用者も減少したと考えられる。		
	アンケート結果 及び反映	実施時期	【自然の家】 利用団体受け入れ時と自主事業開催時 【自然の森】 年間と自主事業開催時
実施方法		【自然の家】 ・利用団体には、受付時に「アンケート」記入を依頼し、退所までに提出。自主事業は閉会行事前に参加者全員に「アンケート」記入を依頼し提出。 【自然の森】 ・管理棟窓口にアンケート箱を設置。自主事業は閉会前に参加者全員に「アンケート」記入を依頼し提出。	
結果		【自然の家】 ・提出していただいた「アンケート」を基に、職員で情報を共有し、課題が明確になった。 【自然の森】 ・提出していただいた「アンケート」を基に、職員で情報を共有し、課題が明確になった。	
事業等への反映状況		【自然の家】 ・修繕については可能な限り職員で行い、難しいものは業者等に依頼した。また、プログラムの改良や利用者へのサービス向上に努めた。 【自然の森】 ・課題や改善点として職員で協議し、事業に生かした。	
業務の実施状況	【自然の家】 ・施設等の維持管理業務については、利用者が安全で安心して活動できる環境整備に努めるために、年間と閑散期の作業計画による作業(活動の整備、谷川清掃、柴かき、朽木等)を実施したり、日々の点検や安全点検等で修繕箇所が確認できたときには迅速な修繕を行ったりした。 ・運営・研修指導業務については、利用者の安全を最優先に考え、特に熱中症対策(十分な水分の確保等)や野外活動における緊急時(雷等)の対応により、中止もしくは変更になることや、安全確保を最優先にした利用者の動きなどが分かる具体的なマニュアルを作成し、活動前に利用者共通理解を図った。救急車の要請は一度もなかった。 【自然の森】 ・施設等の維持管理業務については、利用者の安全・安心を第一に、毎日の巡回、遊具等の点検で異常や不具合を早期に発見し、速やかに修繕するなどの対応をした。また、利用者に気持ちよく使用してもらえよう、計画的な植物管理(植栽の剪定・害虫防除、松喰枯損木伐採、花の植え替え等)と日々の清掃業務で環境美化に努めた。 ・運営業務については、緊急時に迅速な対応ができるよう職員は常に無線機を携帯し、看板設置(施設案内・注意事項等)や巡回時の声掛けで利用者の安全を図った。自主事業においても、熱中症対策や密を避ける運営の仕方等、参加者の健康と安全を考慮した内容にした。		

3、点検結果

評価項目	点検結果	意見、特記事項等
施設の運営及び管理等	○	適切な施設の運営及び管理等が実施されている。
人員配置・人材育成等	○	人員は適切に配置されており、職員研修等も実施されている。
平等利用・利用促進・サービス向上等	◎	コロナ禍においても各学校へ積極的に広報活動を行った結果、市内86小学校のうち84校が山の学校として利用するなど利用促進ができていた。
収支等	○	収支等が適正に管理されている。
安全対策・危機管理等	○	緊急時のマニュアルや連絡体制が整備されており、安全な施設運営がなされている。
個人情報・情報公開等	○	個人情報等が適正に管理されている。

4、年度評価

市による年度評価
<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者としての責務を十分に果たしており、適正に指定管理業務を実施していると評価する。 ・特に、利用者の要望を適宜反映してサービス向上に努めるとともに、利用者の安全面を考慮した対策等を実施し、日々適正に運営管理している点を高く評価する。 ・今後、利用者数のさらなる増加に向けて取り組み、引き続き適正な運営管理をお願いしたい。